

Zabbixパートナー会の取り組みと Zabbix2.4の新機能

NTTコムテクノロジー株式会社
NMSイノベーション室

Zabbixパートナー会とは(1)

日本国内のZabbixパートナーが集う会

北は東日本計算センターさんから、
南は九電ビジネスソリューションズさんまで

日本国内のZabbixパートナー企業33社(参照:<http://www.zabbix.com/jp/partners.php>)
が定期的に集う、Zabbixの一大交流会。

内容は、

- ・Zabbix社からのお知らせ
- ・パートナー各社の持つソリューション紹介(パートナー間の協業の促進)
- ・パートナー各社による活発なディスカッション
- ・分科会の立ち上げ / 活動内容の報告
などなど。

日本国内のパートナー各社を支援することでZabbixの活性化を図る目的で Zabbix Japan LLC によって開催されています。

Zabbixパートナー会とは(2)

■ パートナーが主体の集まりもあります

パートナー企業が主体となった動きも生まれてきています。

- Interop 2014への共同出展(2013はお手伝いでした)
- Zabbix1.8からのバージョンアップ推進セミナー
- Zabbix新バージョンで追加 / 変更された機能の検証(Ver.2.2、2.4)
- マーケティング部会

などなど。

今回はこの中でも

このConferenceに参加したみなさんが一番興味がありそうな
Zabbix2.4の新機能検証についてご紹介します。

Zabbix2.4 新機能についての共同検証

Zabbixパートナー 技術部会

Zabbixに実装された新しい機能について、
パートナー各社が理解を深めるために開催されています。

Zabbix2.2の共同検証はパートナー全社参加で行いましたが
2.4は有志5社による検証会となりました(2014/10/03 開催)

検証参加パートナー



Zabbix2.4の新機能については、我々にご質問ください。

Zabbix2.4 新機能の一覧(1)

■ 担当してくれた会社さんと内容の一覧です。

※ 当日の発表順に並んでいます。



- ローレベルディスクバリの複数フィルタ対応
⇒ 複数フィルタ設定と、アクション同様の計算条件カスタム定義が可能に。
- 新規アイテムの追加と、既存アイテムの対応範囲拡大
⇒ **新** zabbix[host,,maintenance]
新 zabbix[proxy,<proxyname>,<param>]
改 vfs.dev.* (AIX) **改** system.swap.size[<device>,pfree] (Windows)
- 日付形式の統一
⇒ ISO8601形式に統一 (ただし、グラフは除く)
- 「アプリケーション」によるマップ表示のフィルタリング機能
⇒ 特定アプリケーションに所属するアイテムのみで障害表示が可能に。
- グローバルサーチの「ホスト名」をキーワードとした検索に対応

Zabbix2.4 新機能ピックアップ(1)

ピックアップしてご説明



■グローバルサーチの「ホスト名」をキーワードとした検索に対応

入力したキーワード

検索: gala

ホスト				
ホスト	IPアドレス	DNS	最新データ	トリ
Night on the Galactic Railroad	127.0.0.1		最新データ	トリ
銀河鉄道999 (GalaxyExpress999)	127.0.0.1		最新データ	トリ

2のうち2件を表示しています

表示名にHitした場合は従来通りだが、ホスト名にHitした場合はカッコ書きで追加表示される。

※ ホストリスト画面のフィルタ機能には未対応

担当してくれた会社さんと内容の一覧です。

※ 当日の発表順に並んでいます。



- 「アクションのコンディション」の計算タイプの強化
⇒「AND」「OR」「AND/OR」の他にカスタム定義が追加。
- トリガー条件式の記述方法変更
- スクリーン要素「URL」のダイナミックアイテム対応
⇒「グラフ」「カスタムグラフ」の他に「URL」も対応。
利用時にはビルトインのマクロ、ユーザ定義マクロを埋め込む。
- 「監査ログ」の「アクションログ」の内容改善
⇒ 実行されたアクションの名称をログに追加。
- ホスト、テンプレート、プロキシ設定に「説明」項目の追加
⇒ 通知用のマクロも実装。

Zabbix2.4 新機能ピックアップ (2)

ピックアップしてご説明



■トリガー条件式の記述方法変更

		Zabbix2.2以前	Zabbix2.4以降
算術演算	除	/	/
	乗	*	*
	減	-	-
	加	+	+
論理演算	小	<	< , <=
	大	>	> , >=
	不等	#	<>
	等	=	=
論理演算	積	&	and
	和		or
	否定		not
負符号			-

※ 以下 / 以上を「=>」。「=<」と記述すると登録時にエラーとなる。

※ 論理演算子に指定できるのは半角英小文字のみ。
全角文字や大文字が混ざると、登録時にエラーとなる。

Zabbix2.4 新機能の一覧(3)

担当してくれた会社さんと内容の一覧です。

※ 当日の発表順に並んでいます。



NTT ComTechnology

an NTT Communications Company

<http://www.nttct.co.jp/>

- ノード構成の削除
⇒ Node構成(Mastre-Child)の正式な廃止
- マクロの強化
⇒ 通知等でユーザ定義マクロの利用が可能に。
- デーモンの強化
- トリガー依存関係のリンク表示化
⇒ 依存先の「ホスト名:トリガー名」をハイパーリンクで表示。
- トリガー画面のフィルタオプション追加
⇒ 直近に「正常」となったトリガーすら表示しない真の「障害」フィルタ。
「アプリケーション」や「インベントリ」によるフィルタ。

Zabbix2.4 新機能ピックアップ(3)

ピックアップしてご説明



NTT ComTechnology

an NTT Communications Company

<http://www.nttct.co.jp/>

■デーモンの強化

1. syslogに出力する際のメッセージ形式の変更
2. CPU監視をLLDで追加可能に。
3. プロセス起動時にconfigファイルのValidationチェック追加
4. メンテナンスによる収集抑止からのインターナルアイテムの除外
5. Aliasパラメータの書式チェックと、利用可能文字にコロン記号が追加。
6. 任意ユーザへのプロセス所有者の変更機能
7. ディレクトリ単位でのinclude指定(Windows)
8. Includeファイル指定時にワイルドカード(*)の利用が可能に。
9. UnreachablePollerの起動数チェック追加
10. JSONデータのスリム化
11. UNIX系とWindows系のログ出力メッセージの統一
12. ディスカバリ範囲外ホストの即時削除機能
13. エラーメッセージの詳細化
14. PostgreSQLのschema機能に対応
15. Housekeeper処理の遅延起動
16. System.run実行時の標準エラー出力の取得(Windows以外)と空文字の許可

■ 担当してくれた会社さんと内容の一覧です。

※ 当日の発表順に並んでいます。



- SNMPのBulk request機能のオプション化
- ローレベルディスクバリの複数フィルタ対応
⇒ 複数フィルタ設定と、アクション同様の計算条件カスタム定義が可能に。
- メンテナンス設定一覧画面のソート条件追加
⇒ 「開始日時」「終了日時」でのソートが可能に。
- ホストメニューの共通化
⇒ 各画面の「ホスト名」押下時のメニューを全画面で同じ項目に統一。
- 正規表現登録時のvalidation機能
⇒ 一般設定の「正規表現」登録時に、表現が書式の通りかチェックする。

Zabbix2.4 新機能ピックアップ(4)

ピックアップしてご説明



■SNMPのBulk request機能のオプション化

SNMPインターフェース	↑	192.168.1.100	
		☒ bulkリクエストを利用	
	↓	192.168.200.125	
		☐ bulkリクエストを利用	

Zabbix2.2.3から実装された、SNMPのBulk request機能。
一度のコネクションで複数のSNMPのデータをまとめて取得できて効率的。

しかし、Windows標準機能のSNMPエージェントおよびいくつかの
NW機器が応答を返さないため、インターフェース単位でBulk requestを
ON/OFF可能になりました。

⇒ Zabbix2.2系では、2.2.7からzabbix_server.confで一括ON/OFFが。

担当してくれた会社さんと内容の一覧です。

※ 当日の発表順に並んでいます。



■ウェブ監視機能の強化

■トリガー条件式の記述方法変更

⇒ トリガー条件式の演算子を変更。 $\geq$ と $\leq$ を表す演算子に追加対応。

■ステータス「正常」アイコンの削除

⇒ ホストリスト画面の緑アイコンを廃止。

■「イメージ」のタイプ変更を禁止

⇒ マップイメージのタイプ(アイコンor背景)の登録後の変更を禁止。

■マルチバイト文字サポートの改善

⇒ PHPのマルチバイト対応モジュール(mbstring)が必須に。

■スクリーン要素に「グラフ/シンプルグラフのプロトタイプ」が追加

Zabbix2.4 新機能ピックアップ(5)

ピックアップしてご説明



■ウェブ監視機能の強化

1. Redirection(レスポンスコード:3xx)するページで、リダイレクト処理の有効 / 無効を選択可能に。
2. HTTPヘッダのカスタマイズが可能に。
⇒ ステップ > シナリオ > デフォルト の優先順位
3. HTTPヘッダ情報のみを受信する監視が可能に。
4. SSL証明書の有効性の監視が可能に。
5. SSLクライアント証明書を利用した監視が可能に。

※ ウェブ監視で利用しているライブラリ(libcurl)の仕様と思われるが、GUIから登録する際に秘密鍵のパスワードを間違えるなどして認証エラーになるとzabbix_serverの再起動が必要になる。

■ その他にも多数の新機能が.....

- アドホックグラフの作成機能
⇒ 一時的に、任意のシンプルグラフをまとめて表示。
- XMLインポートによる監視設定の削除
⇒ XMLインポート時に「存在しない設定を削除」することが可能に。
- プロセス再起動なしでのデバッグレベルの変更
⇒ しかもプロセスの機能単位で変更可能。
- ウェブ監視アイテムのヒストリとトレンドを削除する機能
⇒ シナリオ単位で削除可能

今後も多数の新機能が追加されていく予定です。